

担任教諭・栄養教諭・学校栄養職員の皆さまへ

食育クイズを給食委員会活動などで 活用してみませんか

食育クイズは、毎日の給食で身近な「牛乳」を題材に

食育活動の導入で活用いただけるよう作成したものです。

特に給食の時間など、短時間での教育活動にも

お役立ていただける内容となっております。

本書記載の「場面1」については、給食委員会の活動などの場面で

ご活用いただける内容となっております。

「場面2」については、学級での食に関する指導で、

給食前の教職員による指導や、児童主体で行う活動のほか、校内放送などでも

活用いただくことが可能です。



一般社団法人 Jミルク <http://www.j-milk.jp>

〈お問い合わせ先〉 電話:03-6226-6351 FAX:03-6226-6354 e-mail:info@j-milk.jp

場面1：給食委員会活動など

○食育クイズ

Q 牛のミルクはどのようにしたらできるのでしょうか？

A メスの牛が子どもを産むとミルクができます。



(食育クイズ オモテ)



(食育クイズ ウラ)

給食委員のみなさんは、食育クイズのあと、下の文章を読んでね

給食委員A

ミルクを出す牛は、オスの牛もミルクを出すんじゃないんだね。

給食委員B

しかも、メスの牛でもお母さん牛にならないといけないんだよね。

給食委員A

お母さん牛になったらミルクが出るってことは、
子牛にあげるためのミルクってことだね。

給食委員B

それって人間と同じだね。
僕たち(私たち)も、お母さんからミルクもらって大きくなったね。

給食委員A

僕たち(私たち)が飲んでいる牛乳は子牛が飲むためのミルクを、
牛乳として分けていただいているんだね。

給食委員AB

今日は少しだけ、大切な牛乳のことを考えながら飲んでみようか。
(手を合わせてください、いただきます！)

場面２：食に関する指導、学級活動、校内放送など

○食育クイズ

Q 牛のミルクはどのようにしたらできるのでしょうか？

A メスの牛が子どもを産むとミルクができます。



(食育クイズ オモテ)



(食育クイズ ウラ)

教師や児童による、校内放送やクラスで食育クイズのあと、下の文章を読んでね

牛は何のためにミルクを出すのだと思いますか。

それはもちろん、子牛を育てるためにです。

お母さん牛が子牛を育てるために出すミルク。

私たちは、そのミルクを分けていただいています。

今日はそんなことも考えながら牛乳をいただきましょう。

(手を合わせてください、いただきます！)

監修：藤本勇二(武庫川女子大学 専任講師)

Jミルク食育教材のご案内

Jミルクでは、学校の食育活動を中心に、牛乳を活用した食育教材を作成しております。「骨模型セット」や「乳牛まるごと体感タペストリー」といった貸出教材のほかに、ホームページからダウンロードして使用できる食育教材では栄養教諭などだけでなく、学級担任でも活用できるクイズ教材やワークシート、解説書などを掲載しております。また武庫川女子大学の藤本勇二先生による模擬授業もJミルク公式YouTube上で公開しておりますので、詳しくはJミルクホームページをご覧ください。

貸出教材



骨模型セット「上腕骨・大腿骨」



乳牛まるごと体感タペストリー

そのまま使える！牛乳を活用した食育教材

ダウンロード教材



🔍 Jミルク 食育教材 ▶

YouTube上の模擬授業

藤本先生による模擬授業動画配信中



🔍 Jミルク YouTube ▶